

令和6年6月美馬市議会定例会議事日程（第1号）

令和6年6月10日（月）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会期の決定について
- 日程第 3 議案第48号 美馬市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について  
議案第49号 令和6年度美馬市一般会計補正予算（第2号）  
議案第50号 令和6年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
議案第51号 令和6年度美馬市小水力発電事業特別会計補正予算（第1号）  
議案第52号 令和6年度美馬市下水道事業会計補正予算（第1号）  
議案第53号 徳島県市町村総合事務組合規約の変更について  
議案第54号 字の区域の変更について  
議案第56号 工事請負契約の締結について
- 日程第 4 議案第55号 物品購入契約の締結について
- 日程第 5 報告第 2号 令和5年度美馬市繰越明許費繰越計算書  
報告第 3号 令和5年度美馬市工業用水道事業会計予算繰越計算書  
報告第 4号 市長専決処分の報告について
- 日程第 6 発議第 5号 厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書について

令和6年6月美馬市議会定例会会議録（第1号）

---

◎ 招集年月日 令和6年6月10日

---

◎ 招集場所 美馬市議会議場

---

◎ 開 会 午前10時00分

---

◎ 出席議員

1番	蔭山 勝利	2番	南 渚	3番	細川 健一
4番	森野 信一	5番	藤原 昌樹	6番	田中みさき
7番	立道 美孝	8番	都築 正文	9番	田中 義美
10番	中川 重文	11番	林 茂	12番	郷司千亜紀
13番	井川 英秋	14番	西村 昌義	15番	久保田哲生
16番	片岡 栄一	17番	川西 仁	18番	前田 良平

---

◎ 欠席議員

なし

---

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	加美 一成
副市長	岡 建樹
副市長	東條 洋士
企画総務部長	吉田 正孝
保険福祉部長	住友 礼子
市民環境部長	伊内 公一
経済部長	藤田 伸次
建設部長	園木 一昌
水道部長	藤重 久
消防長	根本 賢一
会計管理者	高尾 寿美
企画総務部次長（秘書人事課長）	渡邊 晴樹
企画総務部企画財政課長	濱原 友和
代表監査委員	喜多 輝光
教育長	小笠原仁美
副教育長（教育次長）	藤本 貴子

---

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長  
議会事務局次長  
議会事務局次長補佐

篠原 孝志  
大島 康作  
村上 富美

---

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

---

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

18番	前田 良平	議員
1番	蔭山 勝利	議員
2番	南 渚	議員

開会 午前10時00分

◎議長（川西 仁議員）

はい、おはようございます。ただいまの出席議員は18名であります。定足数に達しておりますので、これより、令和6年6月美馬市議会定例会を開会いたします。

なお、加美市長からのご挨拶につきましては、提案理由の説明の際に併せてお願いをすることといたします。

ただいまから本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告を行います。

議長諸般の報告といたしまして、主なものについてご報告させていただきます。

まず、5月17日、三好市の正副議長が来庁され、意見交換をさせていただきました。

次に、5月22日、全国市議会議長会第100回定期総会が東京都で開催され、出席をさせていただきました。

次に、5月28日、鳴門市、吉野川市、阿波市、つるぎ町を立道副議長とともに訪問をさせていただき、意見交換をいたしました。

次に、5月30日、令和6年度吉野川上流改修促進期成同盟会総会が東みよし町で開催をされ、南産業常任委員会委員長とともに、出席をさせていただきました。

次に、5月31日、徳島市、小松島市、阿南市を立道副議長とともに訪問をさせていただき、意見交換をいたしました。

次に、6月5日、高松市へ立道副議長、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会井川委員長と、東條副市長とともに意見交換を行いました。なお、このとき、大西市長、中林副市長とともに意見交換をさせていただきました。

次に、6月7日、令和6年度美馬市戦没者追悼式が開催をされ、議員の各位とともに出席をさせていただきました。

次に、監査委員より令和6年4月分の例月出納検査についての報告が提出をされております。

なお、ただいま報告をいたしましたそれぞれの関係資料につきましては、事務局に保管をしておりますので、必要に応じてご覧をいただきたいと思います。

次に、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会委員長より報告を行います。  
国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会委員長井川英秋議員。

◎13番（井川英秋議員）

13番、井川。

◎議長（川西 仁議員）

はい、井川委員長。

[13番 井川英秋議員 登壇]

◎13番（井川英秋議員）

皆さん、おはようございます。

ただいま、議長のご指名がございましたので、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会を代表し、委員会としての報告をいたします。

去る5月30日、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め8名でございました。理事者側からも、岡・東條両副市長、園木建設部長、尾形都市政策課長に出席をいただきました。

委員会では、まず事務局から特別委員会のこれまでの活動実績について報告がありました。

その後、委員から、行政としての要望活動を含め、実務者協議として徳島県をはじめ、関係者との意見交換会、勉強会等の開催実績についての質疑がありました。

理事者からは、「徳島県側から2回、高松市の担当部局と2回意見交換会、勉強会を開催した」との答弁がありました。

更に委員からは、要望書の中身についての提案や、目的達成のための副市長も参加するような形での勉強会の回数をもっと増やすようにとの意見がありました。

続いて、令和6年度の活動計画を審議し、国・県に対し、引き続き要望活動を精力的に取り組んでいくことを決定し、また、状況により、国道193号に類似した道路視察も検討することにいたしました。

次に、6月5日、議長の諸般の報告にもございましたが、高松市を川西議長、立道副議長、東條副市長、私も同行し、4名の訪問でした。特に、大西市長との意見交換会では、国土交通省から高松市へ出向の中林副市長も同席していただき、ここでも、今後は両市の行政としての実務者協議については、副市長も参加できるような協議の場とし、国・県に対しての要望を含め、より一層両市が歩調を合わせて取組を進めることを確認いたしました。

その後、高松市議会大見議長、坂下副議長とも面会し、大見議長からは、「隣同士の自治体でもあり、国道193号の案件はもとより、ほかの分野でも今まで以上に一層密に連携し取り組みましょう」とのことでした。

以上で、国道193号（美馬・高松間）整備促進特別委員会委員長報告を終わります。

#### ◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

以上で諸般の報告を終わります。

これより本日の日程に入ります。

本日の議事日程は、ご配付の日程表のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、18番 前田良平議員、1番 蔭山勝利議員、2番 南渚議員を指名させていただきます。

次に、日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、6月3日の議会運営委員会の決定のとおり、本日から7月2日までの23日間といたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

#### ◎議長（川西 仁議員）

はい、異議なしと認め、本定例会の会期は本日から7月2日までの23日間とすることに決定をさせていただきます。

なお、会期中の会議日程につきましては、ご配付のとおりといたしたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

次に、日程第3、議案第48号、美馬市職員の特別勤務手当に関する条例の一部改正についてから議案第54号、字の区域変更についてまで、及び、議案第56号、工事請負契約の締結についての8件を一括し議題といたします。

議案の朗読を省略し、提案理由の説明を求めます。

◎市長（加美一成君）

はい、議長。

◎議長（川西 仁議員）

はい、加美市長。

[市長 加美一成君 登壇]

◎市長（加美一成君）

おはようございます。

本日、令和6年6月美馬市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご出席をいただき、誠にありがとうございます。また、日頃は市政各般、市政発展のため、ご理解、ご協力を賜っておりますことにつきましても、厚くお礼を申し上げます。

それでは、所信を申し述べます前に、3点ご報告をさせていただきます。初めに、みまウェルネスDAYについてであります。先月、5月19日、「美と健康のまち みまウェルネスDAY」が大塚製薬株式会社徳島美馬工場を中心に開催されました。

コロナ禍による延期を経て初の開催となりましたが、市内外から約800名の方々にお越しをいただき、悪天候の中ではありましたが、ウォーキングや読書、マルシェなど盛りだくさんのイベントを行っていただきました。

ご協力をいただきました美馬市商工会青年部や大塚製薬株式会社、皆様に感謝を申し上げますとともに、来年度も多くの皆様に楽しんでいただけるイベントとなるよう、市といたしましても、しっかりと取り組んでまいります。

次に、総合計画・後期基本計画の策定についてであります。

来年度から5年間を計画期間とする後期基本計画につきましては、デジタル田園都市構想総合戦略と一体的に策定をすることとしており、現在、策定作業を進めているところでありますが、先月、5月20日には、後期基本計画を策定するための第1回審議会を開催いたしました。

今後、審議会でのご意見、市民アンケート調査の結果を踏まえまして、第3次総合計画の将来像である「美しく駆ける 活躍都市 美馬」を実現するための施策を後期基本計画に盛り込んでまいります。

次に、定額減税と調整給付についてであります。

物価高から国民を守るとして実施をされる、所得税と住民税の定額減税が今月から始ま

っておりますが、減税をし切れない額につきましては、調整給付として市から給付をいたします。

この調整給付につきましては、6月3日が基準日となっております、対象となる皆様には、7月下旬から確認書を送付をするなど、給付に向けた準備を順次進めてまいります。

また、住民税非課税等になる世帯及び低所得の子育て世帯への支援給付金につきましては、本年度に新たに対象となった世帯に対しまして、今月末から確認書の発送を開始をいたします。

これら給付金の給付につきましては、保険福祉部内に設置をした給付金対策室が担当いたしますが、早期の給付に向け、引き続き、しっかりと取り組んでまいります。

さて、本定例会には、令和6年度一般会計補正予算などの議案を提出をさせていただいておりますが、提案理由をご説明申し上げます前に、当面する市政の課題と主要施策について、ご説明を申し上げ、議員各位をはじめ、市民の皆様のご理解、ご協力を賜りたいと存じます。

最初に、「未来へつなげる！市民の誰もが思いを実現し、健康で活躍できる まちづくり」であります。

中学校の部活動支援であります、本市におきましては、昨年10月から合同チームの練習場所までの移動支援を実施をいたしております。

このたび、こうした取組が、国土交通省の共創モデル実証事業に採択をされたことから、今後、拠点校への移動支援に加え、ICTを活用して、部活動の開始・終了や移動に伴うジャンボタクシーの運行状況などの情報を、乗務員や部活動指導員、保護者などが共有する実証実験に取り組んでまいります。

こうした取組や部活動の地域移行を推進し、生徒の皆さんが希望する部活動に取り組むことができるよう、引き続き、体制整備を進めてまいります。

次に、「元気な美馬！賑わいがあり『ひと』と『しごと』が好循環する まちづくり」であります。

耕作放棄地の発生を抑制するための取組として、昨年度、申請の受付を開始をした耕作放棄地再生・保全モデル事業であります、現在、7件の申請を受け、2.2ヘクタールの農地の再生に向け、取り組んでいただいております。

市といたしましては、モデル事業の成果を市民の皆様にお知らせをするとともに、課題についても十分に検証を行い、来年度以降の本格実施につなげてまいりたいと考えております。

次に、「未来の暮らしを守る！安全・安心、快適な環境で、便利に生活できる まちづくり」であります。

本市におきましては、災害時の長時間の停電を想定し、市役所機能が停止をすることのないように、72時間全館に電気を供給できるよう、大型タンクを備えた非常用自家発電装置の設置工事を進めております。

また、穴吹農村環境改善センターにつきましても、災害対策本部を設置し、関係機関や応援自治体の職員を含めた総合的な活動拠点とするため、来月から来年3月までの間、大

規模改修を実施することといたしております。

この工事の期間中、センターを利用することができず、市民の皆様には、ご不便をおかけすることになりますが、ご理解を賜りますよう、お願いを申し上げます。

それでは、上程をいただきました議案の概要につきまして、ご説明を申し上げます。

初めに、議案第48号、美馬市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正についてであります。

この案件は、災害対策本部が設置をされた美馬市外の自治体の区域内において、災害応急対策に係る業務などに従事をした職員に対し、特殊勤務手当を支給するため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第49号、令和6年度美馬市一般会計補正予算（第2号）についてであります。

この補正予算は、歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ4,000万円を追加をし、補正後の歳入歳出予算の総額を217億7,600万円とするものでございます。

それでは、補正予算の主なものについて説明をさせていただきます。

総務費におきましては、一般財団法人自治総合センターの助成金の交付決定を受け、コミュニティ助成金など、624万9,000円を計上しております。

衛生費につきましては、新型コロナウイルスワクチンの定期接種化に伴う接種業務委託料や、環境省の補助制度を活用した地域脱炭素・再エネ導入計画の策定経費など、5,701万8,000円を計上しております。

商工費につきましては、観光地等での滞在時間の延長や観光消費額の増加につなげるため、新たに観光戦略の策定を行うための経費や、うだつ未来館の指定管理料など、1,371万5,000円を計上しております。

教育費につきましては、国庫補助金の交付内示を受け、教育系ネットワーク通信環境の分析を行うネットワークアセスメント業務委託料や、小・中学校の理科教育等備品購入費など、724万4,000円を計上しております。

以上が、一般会計補正予算（第2号）の概要であります。

次に、議案第50号、令和6年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてであります。

この補正予算は、事業勘定の歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ398万5,000円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を34億7,469万3,000円とするものでありまして、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴う国保システムの改修経費などを計上しております。

次に、議案第51号、令和6年度美馬市小水力発電事業特別会計補正予算（第1号）についてであります。

この補正予算は、歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ71万5,000円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を1,172万2,000円とするものでありまして、夏子ダム監視装置の修繕経費を計上いたしております。

次に、議案第52号、令和6年度美馬市下水道事業会計補正予算（第1号）についてで



あります。

この補正予算は、資本的収入及び支出の予定額に1,300万円を追加し、補正後の支出の予定額を1億8,880万8,000円とするものでありまして、喜来地区農業集落排水処理施設の汚泥発酵乾燥装置の修繕経費を計上いたしております。

次に、議案第53号、徳島県市町村総合事務組合規約の変更についてであります。

この案件は、徳島滞納整理機構において森林環境税を徴収するために、徳島県市町村総合事務組合規約を変更することについて議決をお願いをするものであります。

次に、議案第54号、字の区域の変更についてであります。

この案件は、徳島県が行う県営土地改良事業の完成に伴い、美馬町沼田地区の字の区域を変更することについて、議決をお願いをするものであります。

次に、議案第56号、工事請負契約の締結についてであります。この案件は、本年3月市議会定例会において予算の議決をいただきました令和6年度穴吹スポーツセンター大規模改修工事の工事請負契約について、議会の議決をお願いをするものであります。

このほか、本定例会には、後ほどご説明をさせていただき、その他案件1件、報告案件3件を含め、計12件の提出をさせていただいております。

このうち、議案第55号、物品購入契約の締結についてにつきましては、本日、先議をお願いをしたいと存じますので、お取り計らいの程よろしくをお願いいたします。

ご審議を賜り、原案どおり、ご賛同賜りますようお願い申し上げます、私からのご挨拶及び提案理由の説明とさせていただきます。

よろしくお願い申し上げます。

#### ◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

以上で提案理由の説明が終わりました。

次に、日程第4、議案第55号、物品購入契約の締結についてを議題といたします。議案の朗読を省略し、提案理由の説明を求めます。

#### ◎副教育長（藤本貴子君）

議長、副教育長。

#### ◎議長（川西 仁議員）

はい、藤本副教育長。

[副教育長 藤本貴子君 登壇]

#### ◎副教育長（藤本貴子君）

それでは、私から議案第55号につきましてご説明を申し上げます。

議案書は12ページでございます。議案第55号は物品購入契約の締結でございまして、地方自治法第96条第1項第8号及び議案の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決をお願いするものでございます。

契約の目的は、中学校ネットワーク機器更新事業でございまして、去る5月17日に一般競争入札の開札を行い、同日に仮契約の締結を行ったものでございます。契約の相手方は美馬市脇町大字猪尻字建神社下南155番地1、三笠電気株式会社本店、本店長福井基

喜氏でございます、契約の金額は3,245万円でございます。

なお、今回購入いたします機器は早期に事業に着手する必要があるがございますので、先議をお願いするものでございます。

どうぞよろしく願いいたします。

説明は以上でございます。

◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

以上で提案理由の説明が終わりました。

ただいま議題となっております議案第55号、物品購入契約の締結については、提案理由の説明にありましたように、先議いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（川西 仁議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第55号につきましては、先議することに決定いたします。

これより質疑に入ります。

ただいまのところ質疑の通告がございませんので、質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結させていただきます。

お諮りいたします。議案第55号については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（川西 仁議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第55号につきましては、委員会付託を省略することといたします。

これより討論に入ります。

ただいまのところ討論の通告がございませんので、討論なしと認めます。これをもって討論を終結させていただきます。

これより、採決いたします。

お諮りいたします。議案第55号、物品購入契約の締結について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（川西 仁議員）

はい、異議なしと認めます。よって、議案第55号につきましては、原案のとおり可決されました。

次に、日程第5、報告第2号、令和5年度美馬市繰越明許費繰越計算書から報告第4号、市長専決処分報告についてまでの3件についてを報告を求めます。

◎企画総務部長（吉田正孝君）

議長、企画総務部長。

◎議長（川西 仁議員）

はい、吉田企画総務部長。

[企画総務部長 吉田正孝君 登壇]

◎企画総務部長（吉田正孝君）

それでは、報告第2号、令和5年度美馬市繰越明許費繰越計算書につきましてご説明申し上げます。

議案書の16ページから18ページをお願いいたします。この案件は、令和5年度の一般会計予算及び小水力発電事業特別会計予算におきまして、令和6年度への繰越額が確定いたしましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき報告をさせていただくものでございます。

令和6年度へ繰り越いたしました合計額は6億235万5,000円ございまして、その財源につきましては、既収入特定財源が322万5,000円、未収入特定財源のうち国県支出金は3億4,491万8,000円、地方債は1億8,120万円で、差引き一般財源は7,301万2,000円となっております。これらの事業に係る6月末時点の執行率につきましては、全体で56.2%となっております。

また、繰越しの理由につきましては、関係機関や地元関係者との協議に日数を要したことや、資材の調達に不測の時間を要したこと、また、補正予算に計上した事業につきましては、工期や履行期間の確保が困難であったことなどでございます。

今後事業の早期完了に向けまして鋭意努力してまいりますので、ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

◎水道部長（藤重 久君）

議長、水道部長。

◎議長（川西 仁議員）

はい、藤重水道部長。

[水道部長 藤重 久君 登壇]

◎水道部長（藤重 久君）

続きまして、私からは、報告第3号、令和5年度美馬市工業用水道事業会計予算繰越計算書についてご説明を申し上げます。

議案書の19ページをお願いいたします。報告第3号につきましては、地方公営企業法第26条第1項の規定により、令和5年度の工業用水道事業会計予算を令和6年度に繰り越したることについて同条第3項の規定に基づき議会に報告をさせていただくものでございます。

令和6年度へ繰り越いたしましたのは、工業用水給水用の電磁式水道メーターの更新事業に係る予算ございまして、繰越額は565万2,000円でございます。その財源につきましては、全て損益勘定留保資金でございます。

繰越しの理由につきましては、大塚製薬株式会社徳島美馬工場に設置をしております電磁式水道メーターについて、資材の調達に不測の日数を要したためでございます。

今後事業の早期完了に向け鋭意努力してまいりますので、ご理解を賜りますようよろし

くお願いいたします。

◎建設部長（園木一昌君）

議長、建設部長。

◎議長（川西 仁議員）

はい、園木建設部長。

[建設部長 園木一昌君 登壇]

◎建設部長（園木一昌君）

続きまして、報告第4号、市長専決処分についてご報告させていただきます。

議案書の20ページをお願いいたします。

この案件につきましては、事故等に係る示談が成立したことを受け、損害賠償の額の決定及び和解について、地方自治法第180条第1項及び議会の委任による市長の専決処分事項に関する条例本則第1号の規定により、専決処分を行いましたので、地方自治法第180条第2項の規定により、議会に報告させていただくものでございます。

21ページをお願いいたします。

今回、専決処分を行いました事故につきましては、去る5月8日に、市道穴吹91号線において、グレーチング上を走行した相手車両が、グレーチングを跳ね上げたことで、オイルパンを破損させたものでございまして、5月28日に相手方との和解が成立し、損害賠償の額、14万7,268円を決定したものでございます。

以上、ご報告させていただきます。

◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございました。

以上で報告が終わりました。

次に、日程第6、発議第5号、厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。1番 蔭山勝利議員。

◎1番（蔭山勝利議員）

1番、蔭山。

◎議長（川西 仁議員）

はい、蔭山勝利議員。

[1番 蔭山勝利議員 登壇]

◎1番（蔭山勝利議員）

はい。議長のご指名がございましたので、ただいま上程いただきました発議第5号、厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書について説明をさせていただきます。

本発議は、美馬市議会会議規則第14条第1項の規定により、議員発議として提出をするものです。

本文の朗読を省略し、提案理由の説明をいたします。

若者や女性、会社員など多様な人材の市議会への参画を促し、議会を活性化することは、多くの市議会に共通の緊要な課題であります。

今日、就業者の9割を会社員等の被用者が占めており、市議会議員の成り手も会社員等からの転身者が期待されます。

会社員等が議員に転身しても切れ目なく厚生年金の適用を受けることとなれば、家族の将来や老後の生活を心配することなく議員に立候補できます。

議員活動を続けることができる環境を整えることは、多様な人材の市議会への参画を促す上でも重要な課題であると考えます。

よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう強く求めます。

なお、詳細につきましては、意見書案をご覧いただきたいと思います。

また、提出先については記載のとおりです。

以上で、発議第5号についての提案理由の説明を終わります。

ご審議をいただき、議員各位のご賛同を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### ◎議長（川西 仁議員）

はい、ありがとうございます。以上で提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。ただいまのところ質疑の通告がございませんので、質疑なしと認めます。これをもって質疑を終了させていただきます。

お諮りいたします。ただいま議題となっております発議第5号につきましては、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

#### ◎議長（川西 仁議員）

はい、異議なしと認めます。よって、発議第5号につきましては、委員会付託を省略することに決定をさせていただきます。

これより討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告がございませんので、討論なしと認めます。これをもって討論を終結させていただきます。

これより採決いたします。

お諮りいたします。発議第5号、厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書についてを、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

#### ◎議長（川西 仁議員）

はい、異議なしと認めます。よって、発議第5号につきましては、原案のとおり可決をされました。ただいま可決されました意見書につきましては、関係機関へ直ちに送付させていただきます。

次に、休会についてをお諮りいたしたいと思います。会期中の会議日程につきましては、ご配付のとおりでございますが、明日6月11日から6月18日までの8日間は、議案精査及び市の休日のため休会とさせていただきます。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(川西 仁議員)

はい、異議なしと認めます。明日6月11日から6月18日までの8日間は休会とすることに決定させていただきます。

以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。

なお、次回は6月19日午前10時から再開し、代表質問及び一般質問を行いたいと思います。本日はこれをもって散会といたします。

散会 午前10時37分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和6年6月10日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員 18番

会議録署名議員 1番

会議録署名議員 2番